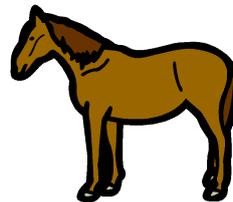




日章学園九州国際高等学校校長便り 如月
 建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す
 学園スローガン：**前進**
 学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。
 令和8年(2026年)2月2日(月)校長 屋田伸仁



左馬



今年午年で、学校だより1月号では神馬を紹介しました。今月は、「左馬(ひだりうま)」について書きます。左馬は「馬」の文字を鏡文字のように左右反転させた文字です。これが縁起がよいとされています。人は馬に左側から乗るため、左馬は倒れない→人生につまづかない→物事が順調に進むという意味になるそうです。また、「うま」を逆から読むと、「まう(舞う)」でお祝いの席で踊られることから、福を招き入れるらしいのです。こじつけのような粋な意味づけに感じますが、ここで、私流に更にこじつけを発展させて、縁起を担ぎたいと思います。舞う馬が、大空を舞えば、天馬です。西洋ではペガサスが天使の羽をつけて、空を舞います。ペガサスは、愛や癒し、安らぎをもたらします。本校ではこの4月からホースセラピーコースが始まります。まさに、馬のもつ癒しの力を生徒の心身の回復や改善に役立てることをねらいにしています。ホースセラピーコースの癒しが学校全体に広がり、生徒の健全な成長や学校の発展、飛躍をもたらしてくれるようお願いしたいと思います。



前進 Move forward

今年の日章学園のスローガンは、前進です。この「前へ進む生き方」を大切にする松下幸之助の数多い名言の中から一つを紹介します。

「どんなに悔いても過去は変わらない。どれほど心配したところで未来もそうなるものでもない。いま、現在に最善を尽くすことである。」

「あのときは失敗した。あんなことするんじゃないかった。」と、過去の失敗にこだわっていつまでも後悔をし続ける人がいます。「また、同じ失敗をするんじゃないだろうか。」とまだ来ない未来に不安や心配ばかりする人もいます。過去も未来も手に取ることができないまぼろしのようなものです。わたしたちは、過去でも未来でもなく、今だけを生きています。過去の失敗を繰り返さないためにも、未来の自分の夢や目標の実現のためにも、「今、何をすべきかな」と考えるなら、未来への一步を踏み出して、前に進むことができます。現在に軸足を置いて、前を向いて、一步一步進みましょう。

Valentine's Day



St. Valentine's Day

おかげさまで 創立30周年 since 1995

NISSHOGAKUEN KYUSHU INTERNATIONAL HIGHSCHOOL

日章学園九州国際高等学校

